

[TOP](#) > [記事一覧](#) > (アロー君) 自転車で社会課題を解決する啓発活動の現場に潜入！-ブリヂストンサイクル(株)-

## (アロー君) 自転車で社会課題を解決する啓発活動の現場に潜入！-ブリヂストンサイクル(株)-

2023.03.14

やっほ〜☆彡

冬が終わり、花咲く季節に期待が膨らむ今日この頃。サイクリングするにもいい季節になってきたね。

そんなサイクリングを安全に楽しむためにブリヂストンサイクル（株）が行っているのは自転車交通ルール講習会。ブリヂストンサイクルは企業や自治体に向けて、年間50回も講習会を行っているんだって。今回は、東京2020オリンピックで自転車競技会場だった静岡県伊豆市のペロドロームで行われた自転車交通ルール講習会を紹介するよ！伊豆市は、全国でも自転車に対して関心の高い自治体ということもあり、95人の市民が参加していたよ。



広いペロドロームに用意された席もほぼ満席

### 3大会連続でオリンピックに出場した飯島さんの講習がスタート

講習は、自転車を安全に公道で乗るための交通ルールを改めて学ぶところからスタート！と思いきや、まずは普段一般の方は入ることができないペロドロームのコースを歩く体験から！参加者のうち約半数がお子さんということもあり、みんな大盛り上がり！「こんなところを走って落ちてこないの？」とか「45度の角度って、こんなに急だったんだ！」「自転車で走ってみたい」とい講習会への期待感が一気に最高潮に。

3大会連続でオリンピックに出場し、さまざまな場所で講習を行っているブリヂストンサイクル（株）市場開発課長の飯島さんの、参加者を講習に引き込む「掴み」の上手さに感服した瞬間だったよ。



普段は入れないコースを実際に歩いてみる参加者たち



## 自転車事故は出会い頭で起きている

コース見学で参加者の心をつかんだ後は、自転車を楽しく安全に乗るための「**自転車安全利用五則**」について、みんなでお勉強。「自転車安全利用五則」、みんな知ってるかな？

- 1 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

実は「自転車事故の55%が出会い頭で起きている」んだって。交差点で一時停止して安全確認をすれば、出会い頭の事故も減るかもしれないね。

そして飯島さんからは、真っ直ぐ自転車を走らせるためのコツとして、「目線を10～20m先に置くことが大切」と教えてもらったよ。補助輪を外して練習する子どもたちに教えてあげたいなあ。



「事故の大半が自転車の交通ルールを知ること防ぐことができそう」と説明をするブリヂストンサイクル 市場開発課の飯島さん

## 自転車は乗り方だけではなく、使い方も大切

自転車も「車」と一緒に、しっかり点検をすることが大切なんだって。車のタイヤと一緒に、自転車のタイヤも定期的に空気圧の点検が必要だし、ブレーキを動かすワイヤーが切れていないか等は安全に走るために必要な点検だよ。そして、最近ニュースでも話題になっていたけど、4月からはヘルメットの着用が努力義務化されることもあり、ヘルメットの正しい着用方法についても学んだよ。ヘルメットのアゴ紐は指1〜2本分がアゴと紐の間に入るくらいの締め方が適切で、おでこを出して斜めに被ってしまうのはダメなんだって。自転車の死亡事故の約6割は頭部のケガが原因らしいから、ヘルメットを正しく被ることがとっても大切なんだね！（僕の頭の形にピッタリ合うヘルメット、誰かつくってくれないかな〜）

それから街でよく見かける、自転車のハンドルに買い物袋をぶら下げたの走行。これ、実はハンドル操作を妨げる可能性があるの、危険ということ、みんなは知っていたかな？



自転車の点検の大切さや、安全な使い方についての講習を行った小池さん



参加者がレクチャーを受けながら正しいヘルメットの被り方を実感する一幕も

今回の講習会に協力してくれた伊豆市の大仁警察署の交通課のみなさんによるデモンストレーションでは、交差点での自転車事故が起こりやすい状況を分かりやすく再現していたよ。このデモンストレーションで、自転車を運転しているときに気を付けるポイントやクルマの運転で気を付けるべき状況が良くわかったよ。



地元の警察署による自転車事故の起こりやすい状況を再現したデモンストレーション

## ブリヂストンサイクルが伊豆市から感謝状をいただいたよ！

ブリヂストンサイクルのこうした取り組みや、これまでの自転車まちづくり事業への貢献に対して、伊豆市長の菊地さんから感謝状の贈呈が行われたよ。東京オリンピックの自転車競技が開催されることが決まって以来、伊豆市の選手の受入体制整備に向けたアドバイスや、伊豆市内の保育施設や小中学校への「出前講習会」などを実施してきたんだって。



左から、ブリヂストンサイクルの根岸さん、飯島さん、伊豆市長の菊地さん（と僕）、高井さん、奥出さん、小池さん



ブリヂストンサイクルでは、伊豆市以外での地域でも、今回のように自治体のみなさんと上手く連携して講習会などの啓発活動を行っているんだって。みんなが安全に楽しく自転車に乗れるようにする啓発活動は、モビリティ社会全体を良くすることにもつながるね。まさにBridgestone E8 CommitmentのEaseを体現する取り組みだね。

それでは、またね～！

関連タグ： [#チームメイト](#) [#自転車](#) [#アロー君](#)

👍 いいね！ (82)



みんなからのコメント待ってるよ！

投稿名をご記入ください 例) アロー君

コメントをご記入下さい。

※「コメントする」を押してもすぐにはコメントは反映されません。  
管理者にて確認の上、反映されます。コメント掲載基準については [こちら](#) をご覧ください

コメントする

💬 コメント (4)

チャリ好き  
2023.03.15 14:33

面白かったです。出会い頭55%脳に入りました！  
ところで最近大人もヘルメットかぶることになってきているようですね。  
出かけたから自転車に乗るのですが、ヘルメットをかぶると髪がぐちゃぐちゃになったり跡がつ

くと、どうしても避けがちになってしまう。  
外した後も快適なそんなヘルメットありますか？あったら知りたい♪

返信する

匿名

2023.05.30 15:22

チャリ好きさん

コメントありがとうございます。髪の毛ぐちゃぐちゃ、べったんこはヘルメット着用のあるですね。これはあくまでも私が行っている方法ですが、サイクリング用のキャップ（薄手の帽子）を被ってヘルメットを着用しています。ヘルメット脱いだ瞬間はべったんこになりますが、30分ぐらいで髪がふんわりしてきます。（セット後の完璧な状態にはなりません）また、キャップが汗や汚れを吸収してくれるので、ヘルメット自体が汚れにくいのもメリットの一つです。是非試してみてください。ブリヂストンサイクル市場開発課

mochi

2023.03.16 10:10

他の地域でもぜひ取り組んでほしいです。とくに小学生など学生向けには自転車講習会は実施してほしいです。自転車は気軽に乗れて便利な乗り物ですが、細かいルールを知らずに乗っている人が多いので少しでも多くの人に知って安全に乗ってほしいです。

返信する

mochiさん

2023.05.30 15:34

コメントありがとうございます。おっしゃる通り自転車の交通ルールを学ぶ機会が、この日本では少ないですね。道路利用するモビリティとして安全に自転車を利用することは、自身の安全もそうですが加害者にも被害者にもならないことに繋がっていきます。交通事故死傷者ゼロを目指して引き続き活動をしていきたいと思います。



2022年度連結決算

「ジャパンゴルフフェア 2023」に出展しました



## メルマガ会員登録

メルマガ会員の方には、最新の記事やWeb版アクセスランキングなどの情報をいち早くお届けいたします。

メルマガ登録



＞ 記事一覧

＞ メッセージボード

＞ ライブラリ

＞ Arrowについて

＞ アンケート

＞ ご意見・ご要望

＞ サイトマップ

グループ報Arrow発信元／お問い合わせ先  
(株)ブリヂストン Arrow編集部  
[i.arrow@bridgestone.com](mailto:i.arrow@bridgestone.com)



©2023 Bridgestone Corporation